

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成29年8月10日

【四半期会計期間】 第73期第1四半期(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

【会社名】 サンメッセ株式会社

【英訳名】 Sun Messe Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 田中 義一

【本店の所在の場所】 岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5番地の1

【電話番号】 (0584)81-9111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 千代 耕司

【最寄りの連絡場所】 岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5番地の1

【電話番号】 (0584)81-9111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 千代 耕司

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第72期 第1四半期 連結累計期間	第73期 第1四半期 連結累計期間	第72期
会計期間	自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日	自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日	自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日
売上高 (千円)	3,757,531	3,917,746	15,493,597
経常利益 (千円)	65,971	137,381	325,105
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	30,138	76,643	219,939
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	130,308	220,844	533,673
純資産額 (千円)	9,583,097	10,364,389	10,194,849
総資産額 (千円)	17,435,588	18,179,613	18,665,301
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	1.75	4.46	12.79
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	54.9	56.9	54.5

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用等の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、個人消費の回復は力強さを欠いております。また、海外の政治情勢不安や中国をはじめとする新興国経済の減速等もあり、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

印刷業界におきましても、印刷需要の減退や価格競争の激化などにより、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境下において当社グループは、見える化推進「目標達成の年」を会社方針として、見えてきた課題を解決し、結果を出していく年としました。顧客第一主義に基づいた、社員をはじめすべてのステークホルダーの皆様にご満足を与え、持続的に発展して地域社会に貢献できる企業を目指して取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は39億17百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は95百万円（前年同期比204.2%増）、経常利益は1億37百万円（前年同期比108.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76百万円（前年同期比154.3%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

印刷事業

一般商業印刷物の売上高はカタログや折込チラシ等が減少し、27億35百万円（前年同期比0.5%減）となりました。また、包装印刷物の売上高はパッケージの増加により7億50百万円（前年同期比38.2%増）、出版印刷物の売上高は3億92百万円（前年同期比8.5%減）、合計売上高は38億78百万円（前年同期比4.2%増）となり、営業利益は1億11百万円（前年同期比152.8%増）となりました。

イベント事業

売上高は官公庁等からのイベントの増加により41百万円（前年同期比8.5%増）となりましたが、営業損失は16百万円（前年同期は営業損失12百万円）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における研究開発活動の金額は、6百万円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成29年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成29年8月10日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	17,825,050	17,825,050	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数100株
計	17,825,050	17,825,050		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成29年4月1日～ 平成29年6月30日		17,825,050		1,236,114		1,049,534

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成29年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

(平成29年6月30日現在)

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等) (注1)	普通株式 622,600		
完全議決権株式(その他) (注2)	普通株式 17,199,600	171,996	
単元未満株式	普通株式 2,850		
発行済株式総数	17,825,050		
総株主の議決権		171,996	

(注) 1. 「完全議決権株式(自己株式等)」欄は、すべて当社所有の自己株式であります。

2. 「完全議決権株式(その他)」欄の株式数には、株式会社証券保管振替機構名義の株式1,100株が含まれており、同欄の議決権の数には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数11個が含まれております。

【自己株式等】

(平成29年6月30日現在)

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
サンメッセ株式会社	岐阜県大垣市久瀬川 町7丁目5番地の1	622,600		622,600	3.49
計		622,600		622,600	3.49

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,092,811	3,097,579
受取手形及び売掛金	3,443,481	2,949,348
電子記録債権	388,021	509,305
製品	110,306	86,712
仕掛品	355,991	290,509
原材料及び貯蔵品	104,813	103,576
繰延税金資産	153,004	87,993
その他	134,469	147,575
貸倒引当金	1,465	1,074
流動資産合計	7,781,433	7,271,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,637,287	1,612,129
機械装置及び運搬具（純額）	1,897,743	1,827,180
土地	3,330,134	3,330,134
その他（純額）	185,673	175,252
有形固定資産合計	7,050,838	6,944,697
無形固定資産	71,301	72,936
投資その他の資産		
投資有価証券	3,125,967	3,302,228
繰延税金資産	431,242	385,794
その他	213,273	211,248
貸倒引当金	8,755	8,817
投資その他の資産合計	3,761,727	3,890,454
固定資産合計	10,883,867	10,908,087
資産合計	18,665,301	18,179,613

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,896,783	1,764,530
短期借入金	1,790,000	1,510,000
1年内返済予定の長期借入金	130,040	80,040
未払法人税等	95,537	14,096
賞与引当金	358,564	163,064
その他	919,523	956,110
流動負債合計	5,190,448	4,487,841
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	59,830	89,820
役員退職慰労引当金	372,717	377,023
退職給付に係る負債	2,677,293	2,697,069
その他	120,163	113,469
固定負債合計	3,280,003	3,327,382
負債合計	8,470,452	7,815,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,495,111	7,520,792
自己株式	405,285	405,285
株主資本合計	9,375,476	9,401,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,009,589	1,127,743
為替換算調整勘定	345	244
退職給付に係る調整累計額	208,779	188,323
その他の包括利益累計額合計	801,155	939,664
非支配株主持分	18,217	23,569
純資産合計	10,194,849	10,364,389
負債純資産合計	18,665,301	18,179,613

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,757,531	3,917,746
売上原価	2,969,265	3,065,409
売上総利益	788,266	852,337
販売費及び一般管理費	756,915	756,959
営業利益	31,350	95,377
営業外収益		
受取利息	189	172
受取配当金	28,825	28,619
不動産賃貸料	15,521	16,240
その他	2,962	6,259
営業外収益合計	47,500	51,292
営業外費用		
支払利息	3,337	2,743
不動産賃貸費用	5,184	5,020
為替差損	3,213	-
その他	1,143	1,524
営業外費用合計	12,878	9,288
経常利益	65,971	137,381
特別利益		
固定資産売却益	14	699
投資有価証券売却益	0	177
特別利益合計	15	877
特別損失		
固定資産売却損	12	-
固定資産廃棄損	170	111
特別損失合計	183	111
税金等調整前四半期純利益	65,803	138,148
法人税等	34,327	55,697
四半期純利益	31,476	82,450
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,337	5,807
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,138	76,643

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	31,476	82,450
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	183,953	118,153
為替換算調整勘定	660	215
退職給付に係る調整額	21,508	20,455
その他の包括利益合計	161,784	138,393
四半期包括利益	130,308	220,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131,995	215,152
非支配株主に係る四半期包括利益	1,687	5,692

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び投資その他の資産に係る償却費を含む。）は以下の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
減価償却費	168,225千円	160,460千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月20日 取締役会	普通株式	68,809	4.0	平成28年3月31日	平成28年6月10日	利益剰余金

(注) 1株当たりの配当額には創業80周年記念配当1円が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年5月19日 取締役会	普通株式	51,607	3.0	平成29年3月31日	平成29年6月12日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,720,477	37,054	3,757,531		3,757,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,748	786	3,534	3,534	
計	3,723,225	37,840	3,761,066	3,534	3,757,531
セグメント利益又は損失()	43,933	12,907	31,025	324	31,350

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 324千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,876,755	40,991	3,917,746		3,917,746
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,168	70	2,238	2,238	
計	3,878,923	41,062	3,919,985	2,238	3,917,746
セグメント利益又は損失()	111,047	16,071	94,976	400	95,377

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額400千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額(円)	1.75	4.46
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	30,138	76,643
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	30,138	76,643
普通株式の期中平均株式数(株)	17,202,356	17,202,356

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

平成29年5月19日開催の取締役会において、次の通り剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額.....51,607千円

1株当たりの金額.....3円

支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成29年6月12日

(注) 平成29年3月31日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行いました。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年 8 月 9 日

サンメッセ株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 鈴木 晴久

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 後藤 泰彦

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサンメッセ株式会社の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サンメッセ株式会社及び連結子会社の平成29年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。